



astroll
IT Automation

— 第1.1版 —

免責事項

本書の内容はすべて日本電気株式会社が所有する著作権に保護されています。

本書の内容の一部または全部を無断で転載および複製することは禁止されています。

本書の内容は将来予告なしに変更することがあります。

日本電気株式会社は、本書の技術的もしくは編集上の間違い、欠落について、一切責任を負いません。

日本電気株式会社は、本書の内容に関し、その正確性、有用性、確実性その他いかなる保証もいたしません。

商標

- ・ LinuxはLinus Torvalds氏の米国およびその他の国における登録商標または商標です。
- ・ Red Hatは、Red Hat, Inc.の米国およびその他の国における登録商標または商標です。
- ・ Apache、Apache Tomcat、Tomcatは、Apache Software Foundationの登録商標または商標です。
- ・ Oracle、MySQLは、Oracle Corporation およびその子会社、関連会社の米国およびその他の国における登録商標です。
- ・ MariaDBは、MariaDB Foundationの登録商標または商標です。
- ・ DSCは、Microsoft Corporation.の登録商標または商標です。

その他、本書に記載のシステム名、会社名、製品名は、各社の登録商標もしくは商標です。

なお、® マーク、TMマークは本書に明記していません。

astroll の正式名称は「astroll IT Automation」になります。

目次

1	はじめに	3
2	機能	4
3	システム構成	5
4	システム要件	6
5	DSC driver – DSC RestAPI 共有ディレクトリ準備	7

1 はじめに

本書では、astroll で DSC オプション機能(以下、DSC driver)として運用する為のシステム構成と環境構築について説明します。

astrollDSC driver を利用するにあたっては、astroll 基本機能が構築済であることが前提です。astroll 基本機能の構築に関しては、「環境構築ガイド(基本編)」をご覧ください。

・astroll 基本機能

項目	マニュアル ステップガイド	インストール マニュアル	コンフィグレーション ガイド	システム構成 環境構築ガイド	利用手順 マニュアル	メニュー作成ガイド	リファレンス マニュアル	サイジング ガイド
システム構成	○			◎				
サイジング								◎
動作環境(インストール前)	○			◎				
インストール		◎						
コンフィグレーション			◎					
利用手順	○				◎			
メニュー作成						◎		
リファレンス							◎	

※○:概要説明 ◎:詳細説明

・オプション機能

項目	マニュアル ステップガイド	インストール マニュアル	コンフィグレーション ガイド	システム構成 環境構築ガイド	利用手順 マニュアル	メニュー作成ガイド	リファレンス マニュアル	サイジング ガイド
システム構成				◎				
サイジング								
動作環境(インストール前)				◎				
インストール		◎						
コンフィグレーション								
利用手順					◎			
メニュー作成								
リファレンス								

※○:概要説明 ◎:詳細説明

2 機能

DSC driver は以下の機能を提供します。

表 1 機能名

No	機能名	用途	WEB コンテンツ	BackYard コンテンツ
1	DSC driver	astroll からサーバ、ストレージ、ネットワーク機器の構成管理を行う	○	○
2	DSC RestAPI	DSC を外部から操作するための RestAPI を提供するコンテンツ	○	—

3 システム構成

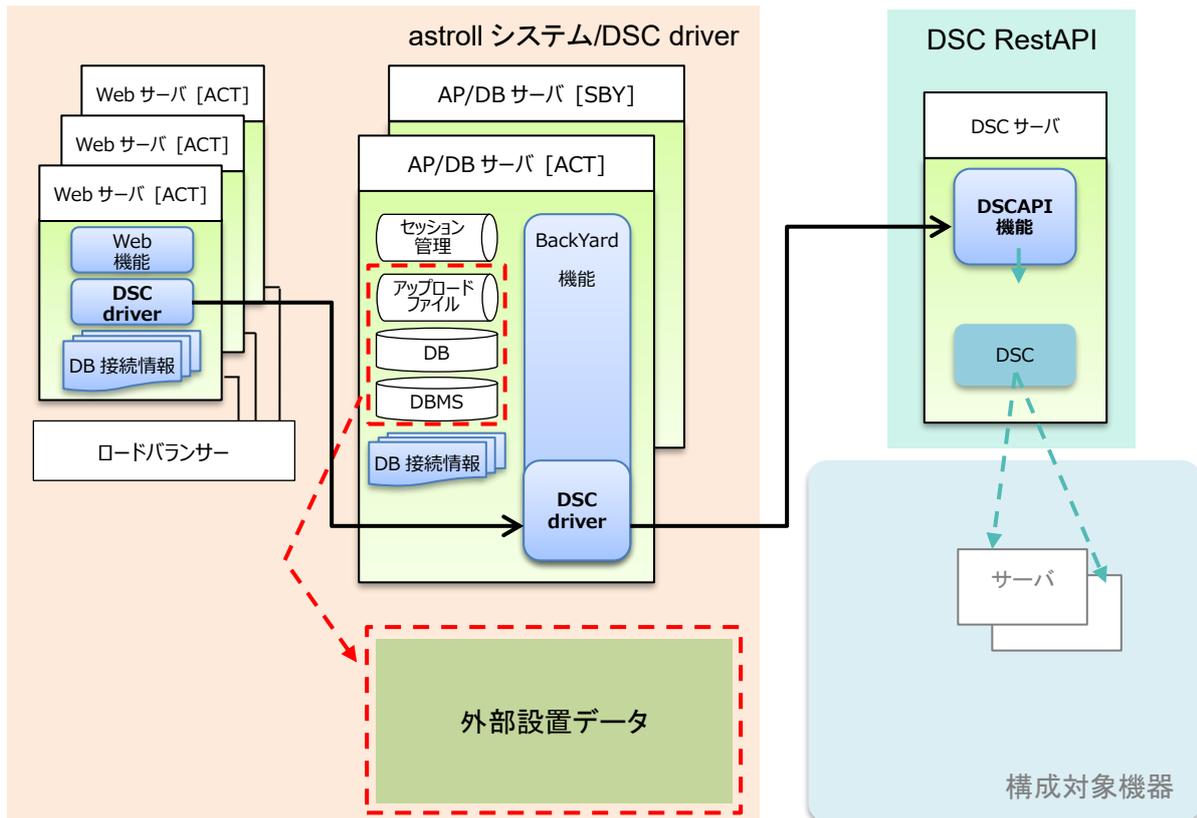
DSC driver のシステム構成は、astroll システムと同じです。

DSC RestAPI については、DSC driver とは別に DSC 専用サーバを用意する必要があります。

(一つのサーバにコンソリデーションする構成も可能です。)

ここでは、astroll システムの推奨構成であるバランス HA 型に DSC RestAPI サーバを付加した構成を図示します。

※ ここでは省略した構成図を記載します。詳しくは「環境構築ガイド(基本編)」を参照してください。



4 システム要件

DSC driver は astroll システムのシステム要件に準拠するため、「環境構築ガイド(基本編)」を参照してください。ここでは BackYard、DSC RestAPI の必要要件を記載します。

●BackYard

表 4-1.DSC BackYard システム要件

パッケージ	バージョン	注意事項
PHP	5.6	

表 4-2.DSC BackYard 必要 Linux コマンド

コマンド	注意事項
zip	

表 4-3.DSC BackYard 必要外部モジュール

外部モジュール	バージョン	注意事項
—		

●DSC RestAPI

表 4-4 DSC RestAPI システム要件

パッケージ	バージョン	注意事項
OS	Server 2012 R2	・X64 用 WMF 5.1
WindowsServer 2012 R2 UPDATE	KB3000850	PowerShell 等の UPDATE も含まれている
PHP	php-7.0.17-nts-Win32-VC14-x64.zip	Non Thread Safe タイプ
OpenSSL Win64 用	Win64OpenSSL_Light-1_0_2k.exe	astroll サーバから REST-API 起動時の認証のため
Visual Studio2015	Visual C++ 再頒布可能パッケージ vc_redist.x64.exe	PHP 実行時、システムエラーの発生を回避するため

5 DSC driver – DSC RestAPI 共有ディレクトリ準備

DSC driver と DSC RestAPI が共通で参照するディレクトリを準備してください。
DSC driver および DSC RestAPI インストール後、この共有ディレクトリを astroll システムに登録する必要があります。「利用手順マニュアル(DSC-driver)」の「インターフェース情報」を参照し、登録を行ってください。